

地域別サウンディング 秩父みどりが丘工業団地 地区センター利活用事業 添付資料

秩父市
産業観光部
先端技術推進課
R6.10月

目次

- ①施設の概要
- ②周辺地域について
- ③施設の利用状況(各種データによる)
- ④課題分析
- ⑤利活用による産業振興イメージ

①(1)設立経緯

オープン

(1999年11月)建設地の地権者（地域住民）からの要望等により設立。

設立目的

工業の振興と地域住民の文化の向上、そして、地域住民や工業団地内企業従業員のコミュニティを図るための施設として設立。

付帯施設

- ・グラウンド
- ・公園
- ・テニスコート
- ・中庭



裏庭



地区センター



公園



グラウンド



テニスコート

①(2)施設の概要 (屋内)



施設の概要

●コミュニティールーム

約90人用で、会議、講演会などに利用できます。
また、机やイスを移動させると、卓球等の軽スポーツ、カラオケ等にも利用できます。

●第一及び第二研修室

10畳の和室で、15人程度の会議等に最適です。

●第一及び第二会議室

約30人程度の会議に利用できます。
なお、間仕切りを移動させると70人程度の会議室に利用できます。

●第三会議室

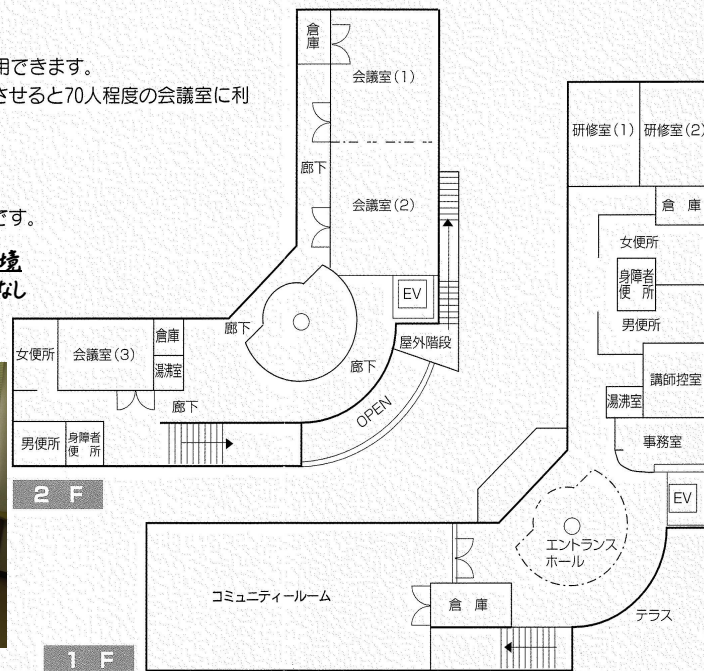
少人数に最適な会議室です。

★インターネット環境

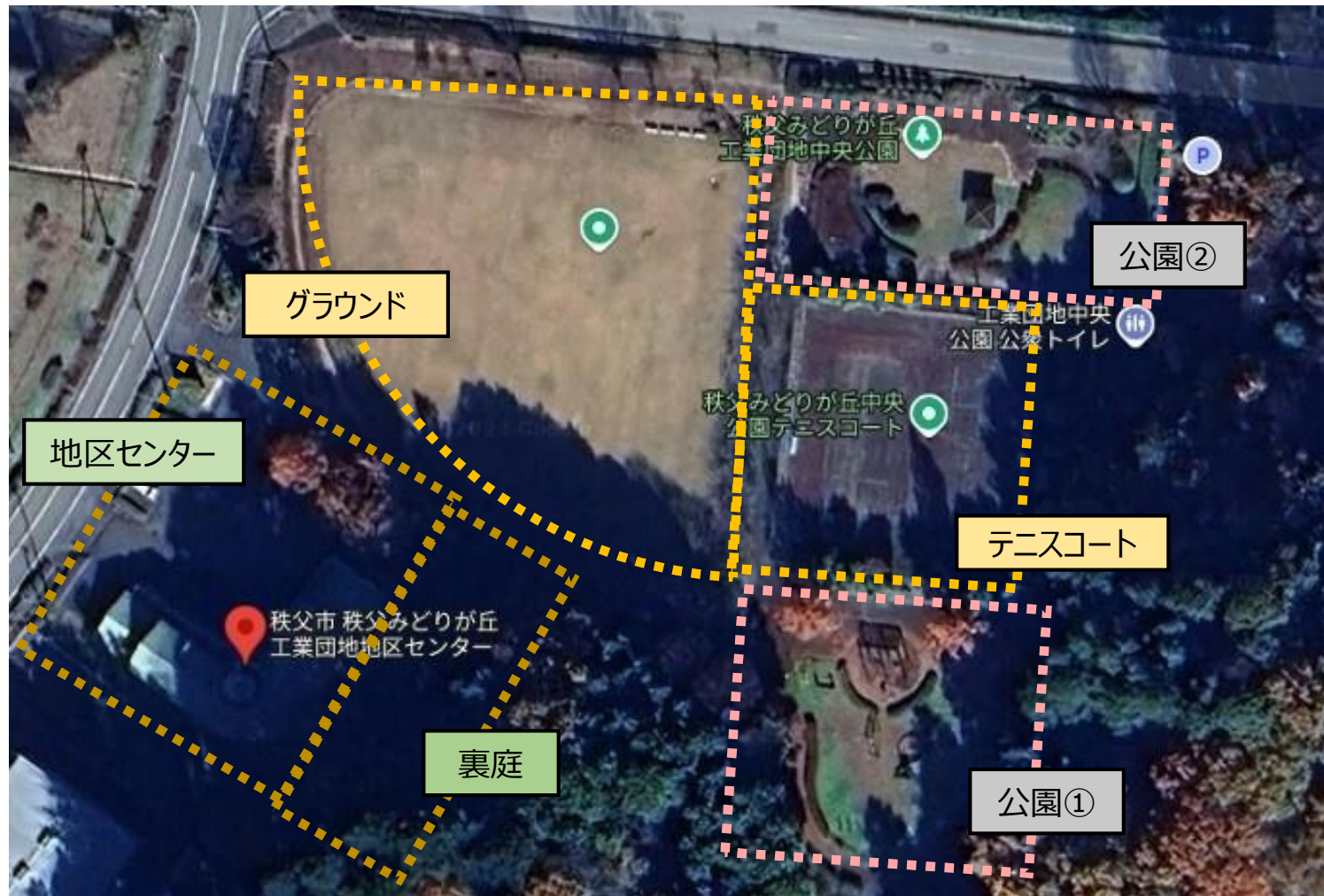
- ・有線・無線共になし
- ・Wi-Fi環境なし

工事概要

起 工	平成9年6月24日		
竣 工	平成10年3月26日		
開 設	平成10年4月1日		
敷地面積	2272.43㎡	延床面積	631.83㎡
1階面積	399.01㎡	2階面積	232.82㎡
構 造	鉄骨造2階建		
総 工 費	180,782,700円		



①(3)施設の概要（屋外）



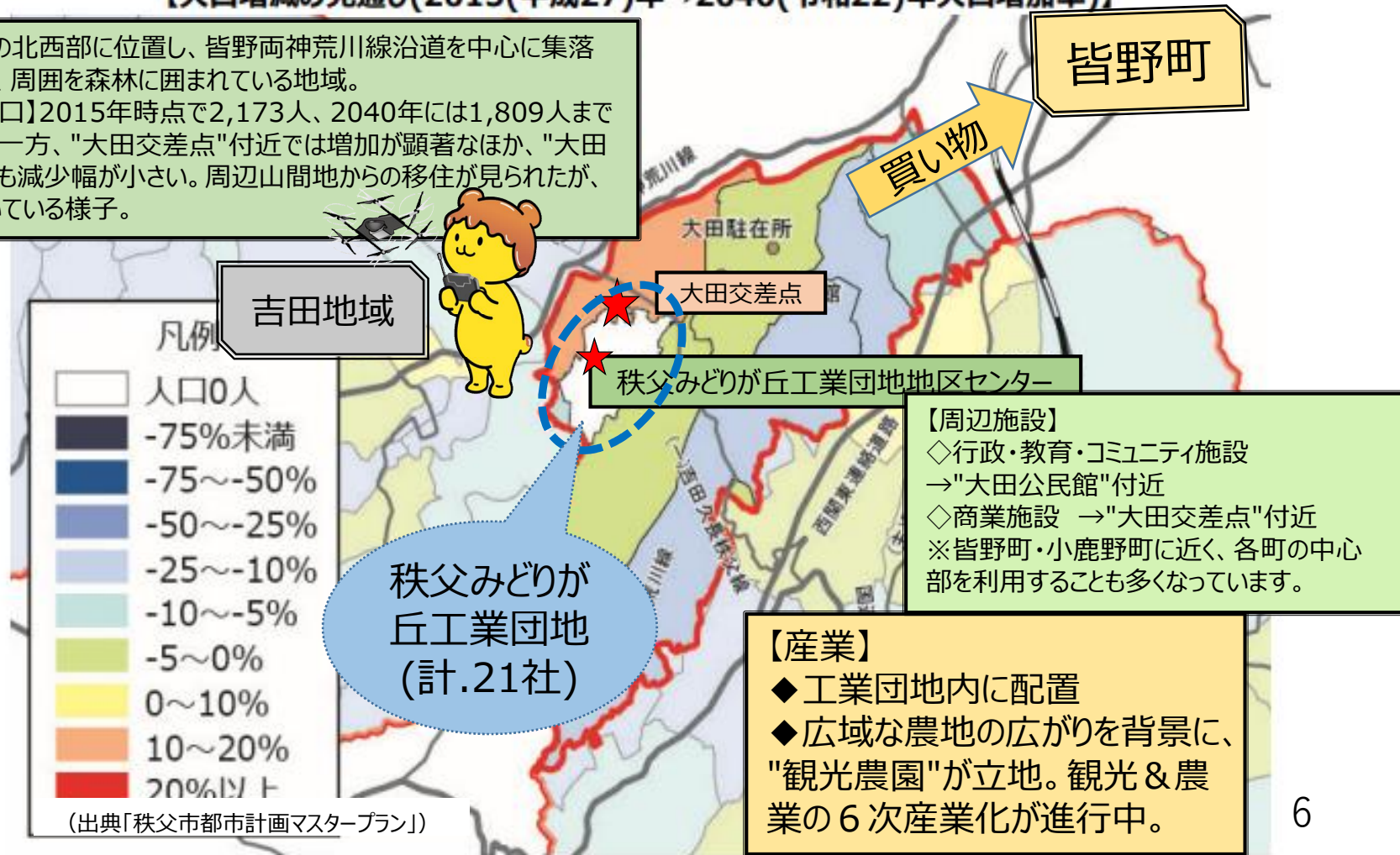
②(1)大田地域ってどんなところ？



【人口増減の見通し(2015(平成27)年→2040(令和22)年人口増加率)】

【地域特性】市の北西部に位置し、皆野両神荒川線沿道を中心に集落や農村が広がり、周囲を森林に囲まれている地域。

【大田地区の人口】2015年時点で2,173人、2040年には1,809人までの減少が予想。一方、"大田交差点"付近では増加が顕著なほか、"大田公民館"付近でも減少幅が小さい。周辺山間地からの移住が見られたが、現在は落ち着いている様子。



(出典「秩父市都市計画マスタープラン」)



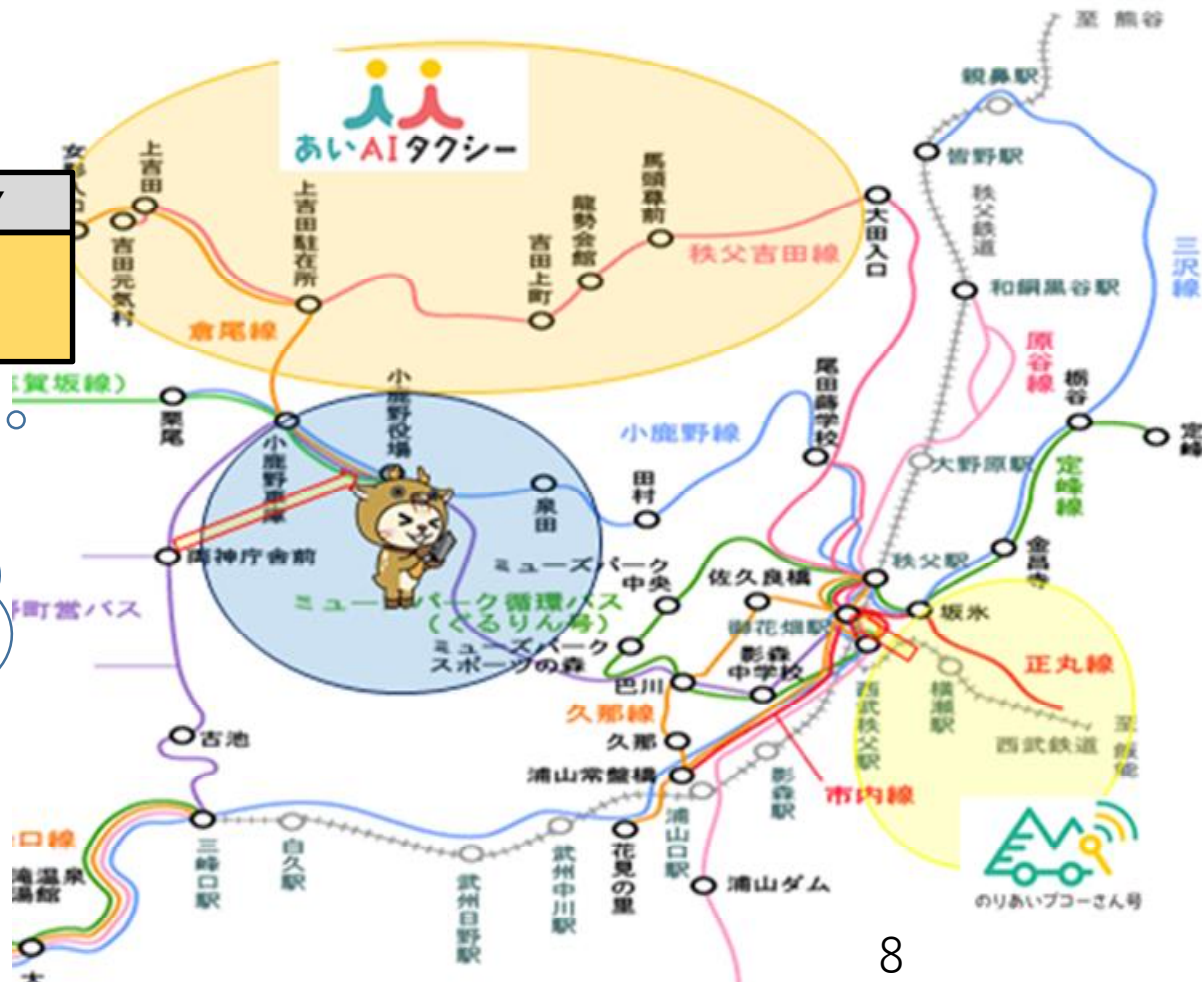
②(3)通勤者の交通状況



▼通勤者の交通手段▼

自家用車が主。
その他自転車や徒歩もあり。

デマンドタクシー
を上手く活用し
たい...



【参考】秩父地域における既存の乗合タクシーの運行状況



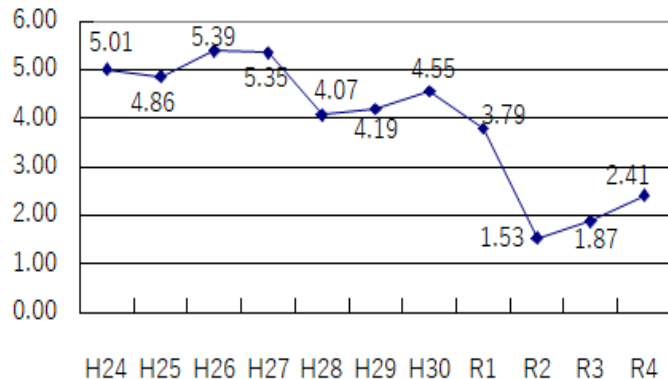
	秩父市	横瀬町	小鹿野町
サービス名	あいAIタクシー	のりあいブコーさん号	小鹿野乗合タクシー
運行システム	SAVS(未来シェア提供)		
利用可能エリア	秩父市吉田・大田地区全域および小鹿野町、皆野町の一部エリアを乗降場所として利用可能。 (小鹿野町役場、小鹿野中央病院、小鹿野中央病院バイパス入口、泉田バス停、埼玉りそな銀行小鹿野支店、皆野駅、皆野病院)	横瀬町全域および秩父市内の一部エリアを乗降場所として利用可能。 (ユニクス秩父、秩父駅、秩父市立病院、埼玉りそな銀行秩父支店、ベルク東町、ちちぶ農協本店)	小鹿野・長若地区(下小鹿野、小鹿野、伊豆沢、長留、般若)と両神温泉羹師の湯、原医院、堤医院、特別養護老人ホーム花菖蒲・両神、小鹿野町役場両神庁舎)※両神地区5か所間の移動は不可
対象者	秩父市民(吉田・大田地区在住)	横瀬町内に在住か在勤の方	小鹿野町民のみ
乗車料金	500円/1回		300円/1回
運行会社	秩父丸通タクシー株式会社		
運行日	平日運行	平日運行	年中無休
運行時間	8時～12時、13時～17時	午前9時から午後4時30分	8時～12時、13時～17時
予約受付時間	利用希望日の7日前から利用時間の30分前までの8時～15時の間 (※土休日の電話予約は不可)	利用3日前から利用30分前まで (※12:00-13:00と連休日の電話予約は不可)	利用希望日の7日前から利用時間の30分前までの8時～16時の間 (※土休日の電話予約は不可)

③(1)利用状況について

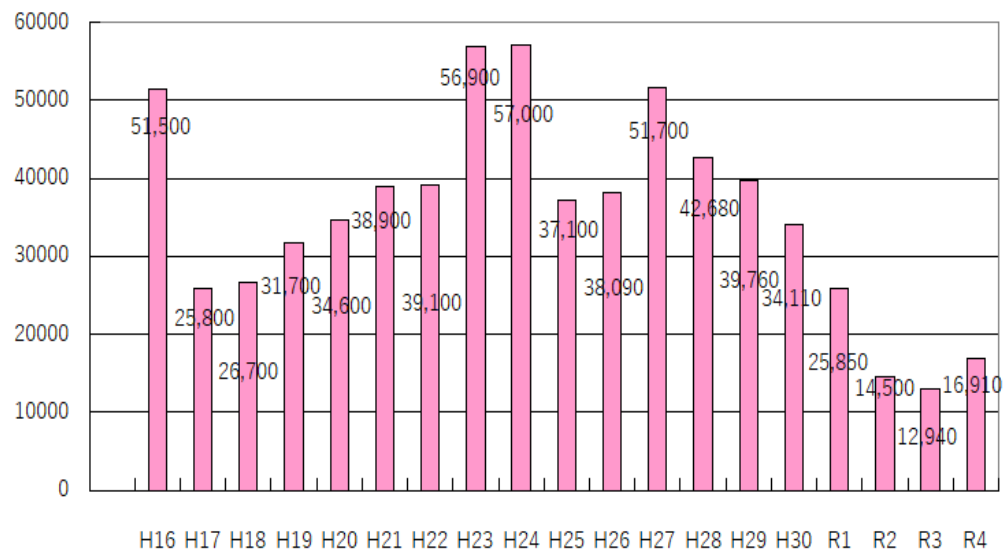
(年度別：稼働率、利用人員、収入)



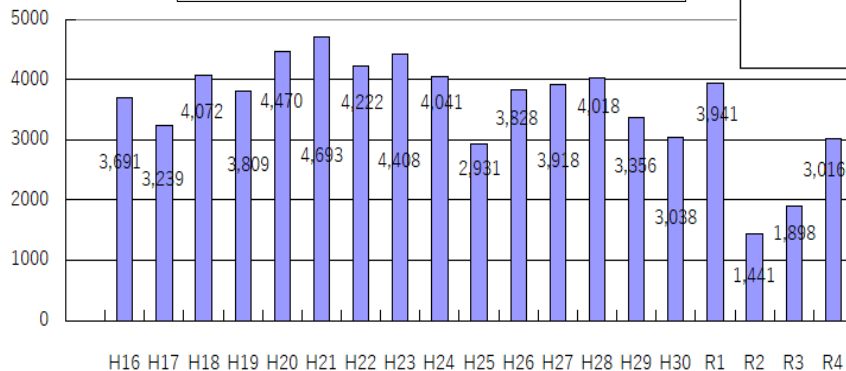
年度別：稼働率 (%)



年度別：収入金額 (円)



年度別：合計利用人数 (人)



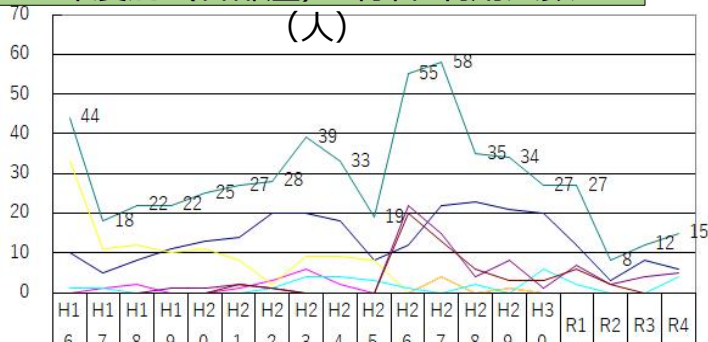
各値R2年度"新型コロナウイルス感染症"で数字が落ちているが、現在は回復傾向。

③(2)利用状況について

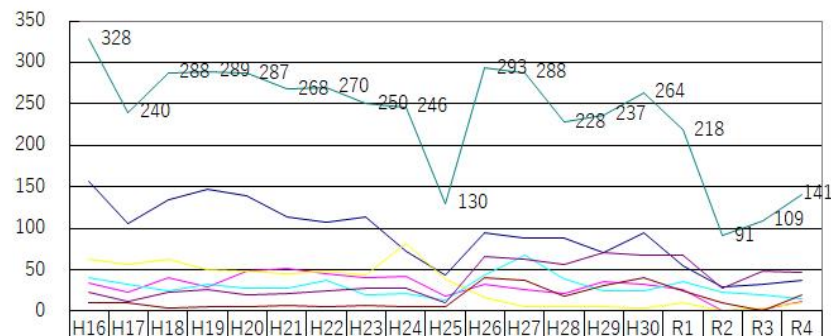
(年度別：利用人数[有料/無料])



年度別（各部屋）"有料"利用人数



年度別（各部屋）"無料"利用人数（人）

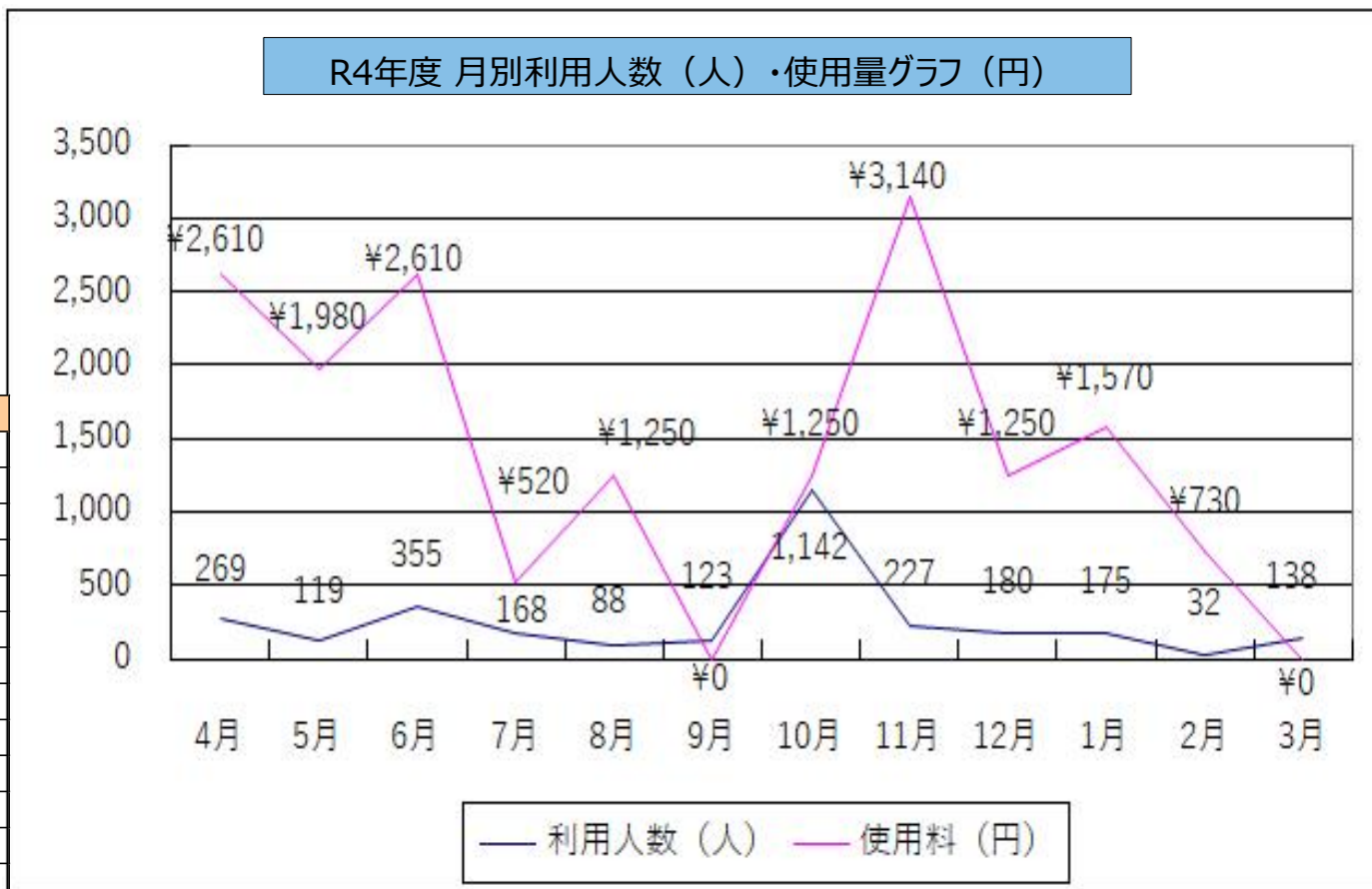


- ◆無料＞有料（人数）
- ◆大部屋「コミュニティルーム」が最も多い

③(3)利用状況について(月次傾向)



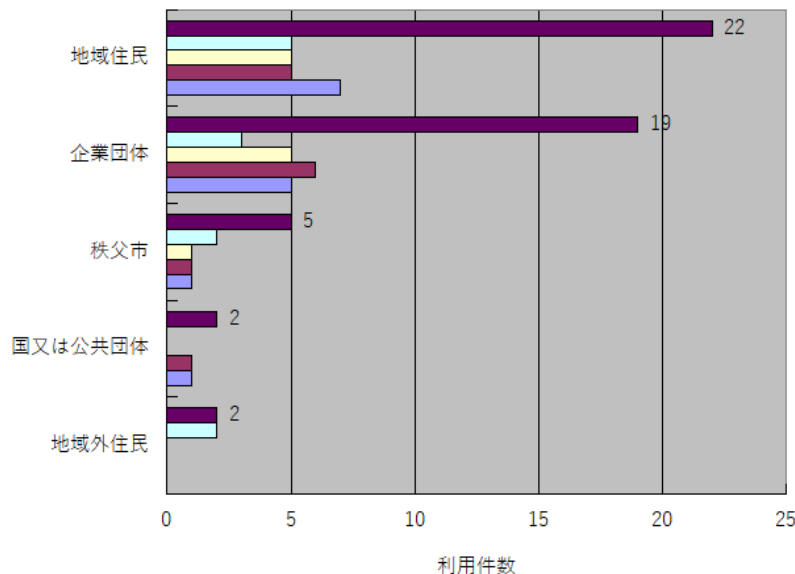
R4年度	利用人数(人)	使用料(円)
4月	269	2,610
5月	119	1,980
6月	355	2,610
7月	168	520
8月	88	1,250
9月	123	0
10月	1,142	1,250
11月	227	3,140
12月	180	1,250
1月	175	1,570
2月	32	730
3月	138	0
合計	3,016	16,910



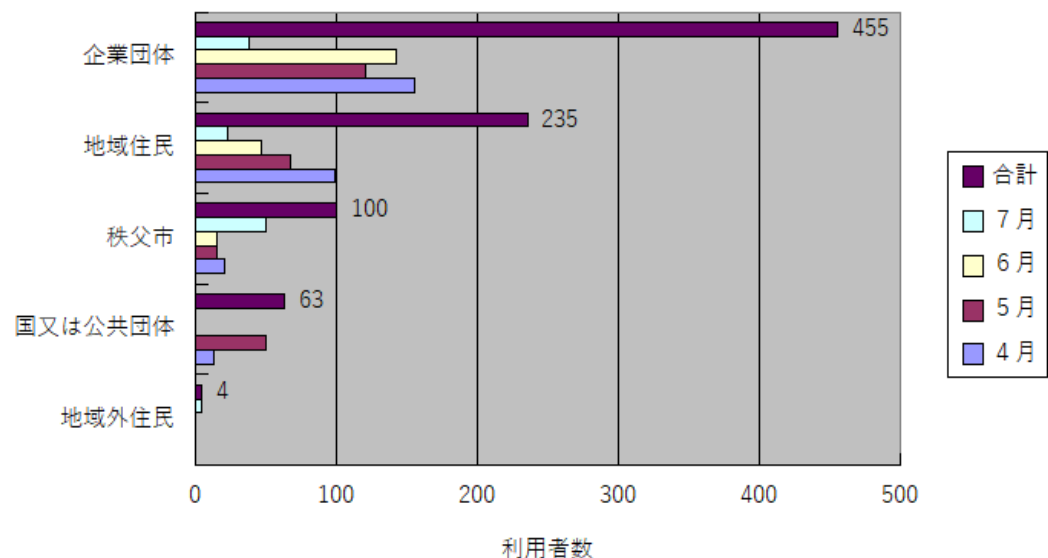
③(4)利用状況について(件数・人数を比較)



R5年度 4月～7月 月別利用件数 (カテゴリ比較)



R5年度 4月～7月 月別利用者数 (カテゴリ比較)



利用者:利用件数比較

R5年度	4月	5月	6月	7月	合計
地域外住民	0	0	0	2	2
国又は公共団体	1	1	0	0	2
秩父市	1	1	1	2	5
企業団体	5	6	5	3	19
地域住民	7	5	5	5	22
合計	14	13	11	12	50

利用者:人数ベース比較

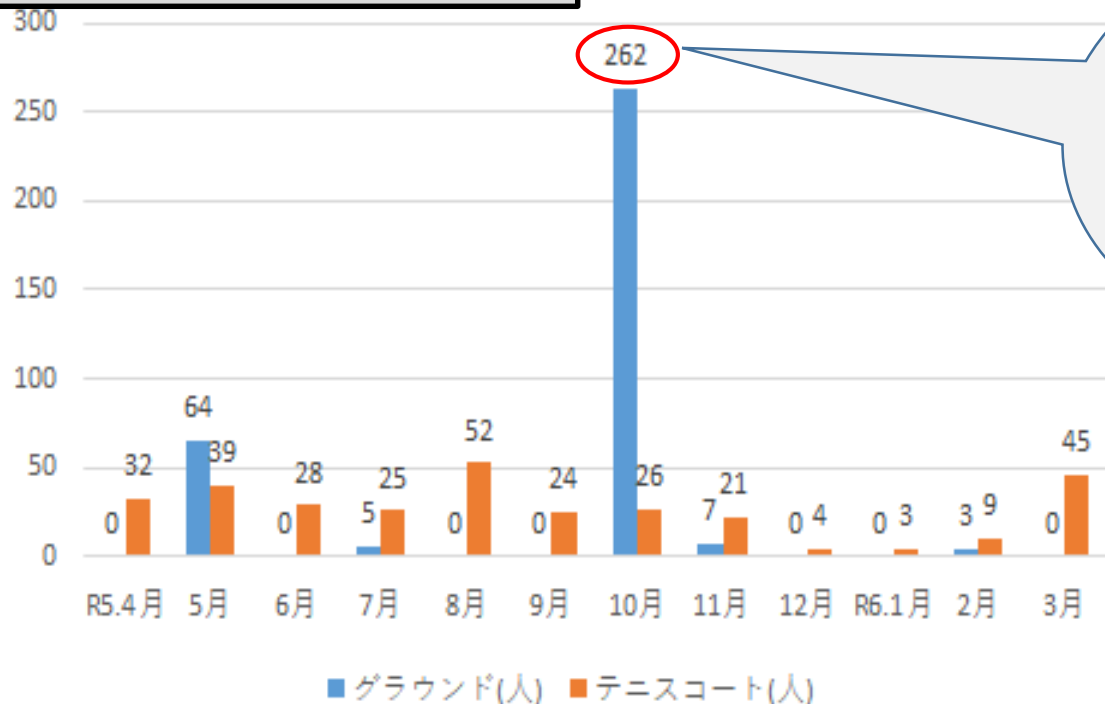
R5年度	4月	5月	6月	7月	合計
地域外住民	0	0	0	4	4
国又は公共団体	13	50	0	0	63
秩父市	20	15	15	50	100
地域住民	99	67	46	23	235
企業団体	155	120	142	38	455
合計	287	252	203	115	857

○利用件数でみた場合は 地域住民＞企業団体
○人数ベースでみた場合は 企業団体＞地域住民

③(5)利用状況について (グラウンド・テニスコート)



グラウンド・テニスコート/利用人数 比較



10月のグラウンドでは、工業部会のソフトボール大会200人で予約が入るが、それを差し引いても10月は比較的に利用が多い傾向で局所的に利用が発生している。10月、5月、11月の過ぎしやすい季節で利用が多い。

テニスコートでは、12月～2月までの寒い時期に利用が低減し、それ以外は一定数の利用がみられている。

稼働率

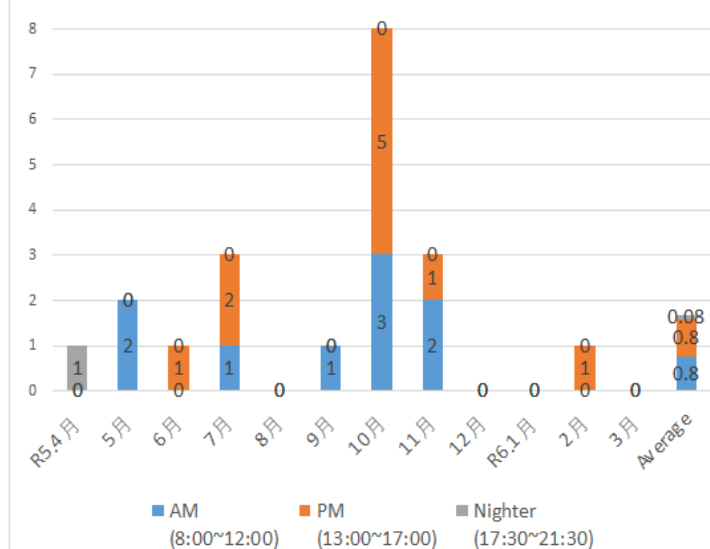
[合計稼働日数]/2,154[2施設×3時間帯×359日]

4.86%

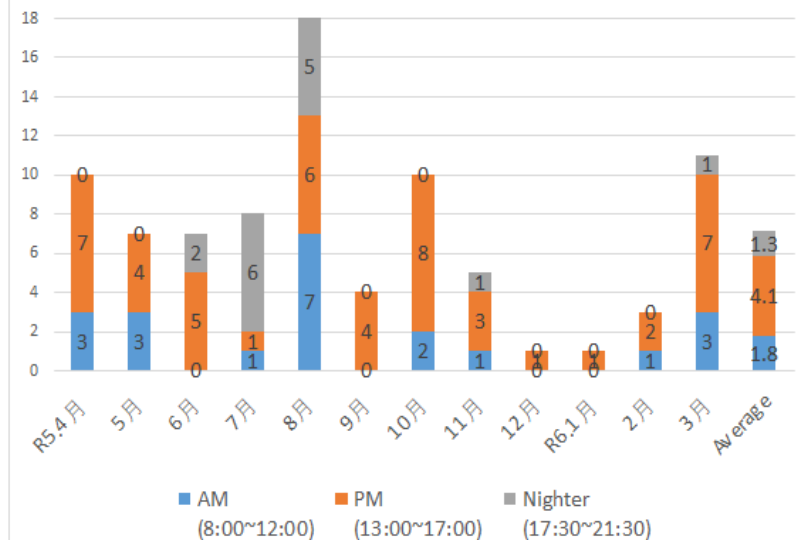
③(6)利用状況について (グラウンド・テニスコート)



グラウンド/利用件数 時間帯別 比較



テニスコート/利用件数 時間帯別 比較



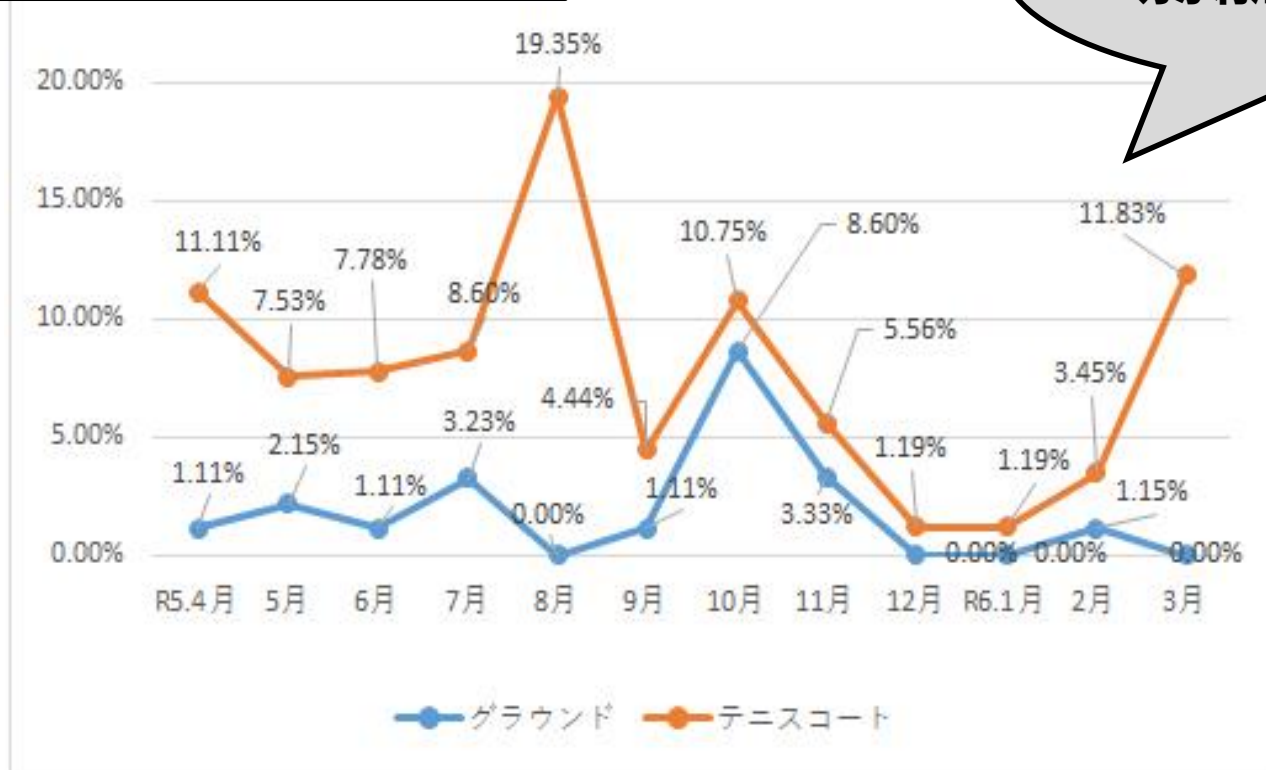
- グラウンドについて
平均値をみると、午前午後の利用件数は同等程度あることが分かる。
- テニスコートについて
平均値をみると、午後の利用件数が多いことが分かる。

③(7)利用状況について (グラウンド・テニスコート)



グラウンド・テニスコート/稼働率 比較

年間を通してテニスコートの
方が利用が多いことが分かる。



④(1)課題分析 (PEST[マクロ])



政治的要因(Politics)	経済的要因(Economy)
【プラス】 ◆デジ田・スマートシティ構想 【マイナス】 ◆秩父市による市内既存施設の削減方針	【プラス】 ◆国内外観光客の増加 ◆大田地域のグリーンツーリズム推進 ◆吉田地域の観光農園推進 (秩父市都市計画マスタープランR3.4) 【マイナス】 ◆原材料価格の高騰 ◆通信光熱費の上昇 ◆人件費の高騰 ◆市財政難 ◆シルバー人材センターの委託料が高め ◆工業団地の増設可能性× ◆団地内企業のほとんどが賃貸で土地を利用中 ◆大規模小売店は皆野町で利用
社会的要因(Society)	技術的要因(Technology)
【プラス】 ◆地方移住の動き ◆秩父地域のドローン活用の動き ◆団地内企業は製造業20社、運輸業2社 ◆リモートワーク需要 ◆大田公民館付近は人口減少・高齢化が抑制 【マイナス】 ◆少子高齢化・人口減少 ◆工業団地への新規参入の見込薄 ◆地域公共交通の空白地域になっている ◆農地の後継者不足 ◆食料品ストア：地区によっては利用が困難 ◆大田地域の公共交通の利用が少ない	【プラス】 ◆EV充電器2台を設置済み ◆太陽光パネルFITによる設置の可能性 ◆庁内で施設予約の電子化の動きあり →利用日のみの鍵開けも可能性あり(庁内で検討中) ◆皆野病院へ無料バス運航中 【マイナス】 ◆屋外管理の省人化方法が見つからない ◆大田地区の人口密集地から遠い(途中に坂あり)

④(2)課題分析 (SWOT)

	強み (S)	弱み (W)
内部環境	◆内部設備がきれい ◆となりにテニスコート、グラウンド、公園がある ◆スクリーン、マイク、司会台など備品が揃っている、机・椅子も豊富 ◆90人程入る部屋がある(コミュニティルーム) ◆2階からの眺望が良い ◆EV充電設備が設置済み ◆公共団体の公用目的利用・地域住民・団地内企業が無料 ◆周辺企業からの利用者数が多い ◆シルバー人材センタースタッフの案内が丁寧	◆設備の老朽化(維持管理費が多くなる) ◆エレベーター故障・停止中 ◆給湯設備がない ◆通信環境がない ◆施設まで坂道 ◆駅から遠い(車が必要) ◆年間利用者・件数が少ない ◆周辺住民で大きな団体の予約が少ない ◆市民・企業からの認知度低い ◆プロモーションが実施されていない
	機会 (O)	脅威 (T)
外部環境	◆工業団地内に立地 ◆毎年、自転車レース「秩父宮杯」の会場となっている ◆吉田の龍勢祭りの際には、毎年全室予約1,000人となっている ◆秩父市「あいAIタクシー」運営中 ◆吉田阿熊地区のドローン航路の可能性 ◆秩父地域でのコワーキングスペースの広がり(秩父・皆野) ◆吉田地域 観光農園らによるグリーンツーリズム推進の動き ◆"特に行きやすくしてほしい施設"で「医療機関」「商業施設」が上位。(秩父市都市計画マスタープランR3.4より)	◆代替施設 例) 大田公民館、小・中学校 ◆人口減少・少子高齢化 ◆コワーキングスペースの広がり(秩父・皆野)

⑤利活用による産業振興イメージ

